

注目情報！！コンバート実施におけるエラー発生について

全国のたくさんのお客様から「コンバート」依頼を頂いております。

CMCでは、3月末までは土日も含めてコンバートセンター（コンバートマシン5台稼働中）はフル稼働中です。

毎週5～10社のコンバート実施しており、ここ最近では1日10社程度の問い合わせを頂いております。

最近おこっているエラーのパターンを報告しておきます。参考にして下さい。

06以前のデータからのコンバートのエラー発生率は30%くらいです。

エラー発生時の対処方法は下記の通りですが、

①で成功 20%

②で成功 70%

③で処理 10%

くらいの確率と考えて下さい。

06以前のデータから07以降へコンバートする際に、エラーが起こるケースが増えています。対処した方法を示します。

①古いデータを新しいPCでコンバートした時にエラー出ると考え、古いPCで実施すると正常終了するケースありました。

新しいPCで5時間で終わるケースでも、古いPCでは4日かかりました。

古いPCでもエラーになる可能性はありますが、全データの活用を考える方は、時間かかっても良いという前提であれば、この方法を採用します

②特に04以前ですと、過去のデータが10年以上あるケース多い（「ツール」メニューの「データ管理」で確認できます）のでエラーになる可能性があると考え、過年度データを削除して実施しました。

ある会社データでは、過年度データ削除するとうまくいったケースもあります。

過年度データで必要ないデータを削除しておいて（上記データ管理のメニューから「年度削除」実施できます）いただくと、エラーなく処理できる可能性は高まります（経験値では過去3年分くらいにしてもらえれば大丈夫なケース多いです）

③どんな方法をとってもエラーになった

例えば弥生販売04ですと、04では動いているのにコンバートは上記方法採用してもうまくいかないというケースです。原因はわかりません。内部に何らかのエラーがあるのだと思います。

このケースは明細（売上・入金・仕入等）データはあきらめて、台帳データを可能な限り復旧するという方法を採用します。

すべての台帳データの復活は難しいですが、ほとんどの情報は移行できます。